報道関係者各位

2026 年 9 月 28 日
株式会社東陽テクニカ

東陽テクニカ、空飛ぶクルマ「SKYDRIVE」を使用し 離着陸時に発生する風速・風向きデータの計測技術実証を実施

空飛ぶクルマの社会実装に向けて計測技術で支援

株式会社東陽テクニカ(本社：東京都中央区、代表取締役 社長執行役員：高野（こうの） 俊也（としや）)と株式会社ながれ技術研究所(本社：北海道旭川市、代表取締役：稲積 慧)、ストラト・ビジョン合同会社(本社：福岡県北九州市、代表：河野 紘基)は、2026 年 8 月に共同で、「空飛ぶクルマ※1(eVTOL※2)」離着陸時に発生するダウンウォッシュ(下降気流)の計測技術実証を実施いたしました。

本実証では、「空飛ぶクルマ」の開発およびドローン関連サービスを提供する株式会社 SkyDrive(本社：愛知県豊田市、代表取締役 CEO：福澤 知浩、以下 SkyDrive)の協力のもと、SkyDrive が開発を進める空飛ぶクルマ「SKYDRIVE(SkyDrive 式 SD-05 型)」を使用いたしました。本取り組みは、空飛ぶクルマの離着陸場所となるバーティポート(V ポート)の建設や都市部での安全な運航にとって必要となる風のデータ取得を目的としており、空飛ぶクルマの社会実装に向けた重要なステップとなります。

ダウンウォッシュの計測技術実証の様子

【 概要 】

SkyDrive は、「100 年に一度のモビリティ革命を牽引する」をミッションに、「日常の移動に空を活用する」未来を実現するべく、空飛ぶクルマ「SKYDRIVE」の開発を推進しています。2025 年の大阪・関西万博および大阪港バーティポート、2026 年 2 月の東京ビッグサイトなど、さまざまな環境でデモフライトを実施し、2028 年の事業開始に向けた取り組みを進めています。

東陽テクニカは、2022 年 12 月に SkyDrive とサポーター契約※3を結び、計測事業を通して培った知見や技術を活かし、安全性や耐久性向上に向けたさまざまな支援をしています。

株式会社 東陽テクニカ www.toyo.co.jp
〒103-8284 東京都中央区八重洲1-1-6 本社（代表）TEL 03-3279-0771
大阪支店 TEL 06-6399-9771 / 名古屋支店 TEL 052-253-6271 / 宇都宮営業所 TEL 028-678-9117

空飛ぶクルマの実現に向けて、国内外で機体開発やデモフライトが進められ、社会実装を見据えて V ポートの設置検討も開始されています。都市部のビル屋上などに V ポートを設置する場合、離着陸時にローターが発生させる強い下降気流が周囲の建造物に与える影響を把握することが欠かせません。また、都市部を飛行する際には、この下降気流がビル壁面に当たり機体の挙動に影響を及ぼす可能性があり、安全な運航ルートの検討や機体開発において重要なデータとなります。しかし、これまでは実機を用いたデータがほとんど存在せず、シミュレーションによる評価が中心であったことから、このたび実機を用いた計測技術実証を行いました。

【 ダウンウォッシュ計測技術実証について 】

今回の計測技術実証では、ながれ技術研究所の監修のもとストラト・ビジョンにて開発・販売されている超音波風速計を用いました。離着陸エリアの安全区域外に超音波風速計を 4 点設置し、離着陸時に発生するダウンウォッシュの風速・風向きを計測しました。

使用した超音波風速計は、風洞試験により計測精度が検証されているほか、外部機器との有線・無線接続を必要とせず単体で計測・記録が可能です。この特徴を活かして飛行試験への影響を最小限に抑えながら、ダウンウォッシュの計測を行いました。

今後は、東陽テクニカにて実証結果を分析し、計測データを可視化する専用ソフトウェアの開発なども視野に入れております。東陽テクニカは、空飛ぶクルマの安全な社会実装に向け、今後も技術開発を支援してまいります。

計測技術実証に使用した超音波風速計

【 東陽テクニカのエアモビリティ評価ソリューション 】

東陽テクニカは、eVTOL や空飛ぶクルマとも呼ばれるエアモビリティの安全性や耐久性などの計測評価を、多岐にわたるソリューションで推進しています。SkyDrive とのサポーター契約に基づき、東陽テクニカが設計から構築まで携わった「電動推進システム評価ベンチ(eVTOL 用アイアンバード)」を含む統合評価ベンチ装置で安全性を向上させる評価試験が実施されており、さらに、耐久性の性能評価において必要な耐久風洞設備も構築しました。加えて、実証機を用いた全機試験※4 において試験の計画・リスク評価や各種ドキュメント作成、実際の試験実施に対して人的支援も行っています。また、海外パートナーとの試験アライアンス構築、試験管理ツールの独自開発にも取り組んでおり、欧米の優れた技術も取り入れながら国内でのエアモビリティ試験の技術向上に寄与することを目指し、設備構築だけでなく試験支援サービスの事業化を推進しています。

エアモビリティ評価ソリューションページ：https://www.toyo.co.jp/lp/airmobility/

株式会社 東陽テクニカ　www.toyo.co.jp
〒103-8284 東京都中央区八重洲1-1-6　本社（代表）TEL 03-3279-0771
大阪支店 TEL 06-6399-9771 / 名古屋支店 TEL 052-253-6271 / 宇都宮営業所 TEL 028-678-9117

※1 空飛ぶクルマ：電動化、自動化といった航空技術や垂直離着陸などの運航形態によって実現される、利用しやすく持続可能な次世代の空の移動手段です。諸外国では、Advanced Air Mobility (AAM) や Urban Air Mobility (UAM) と呼ばれています。
引用元：国土交通省（令和 8 年 3 月付） https://www.mlit.go.jp/koku/content/001994084.pdf
※2 eVTOL：電動垂直離着陸機。空飛ぶクルマやマルチコプターとも言う。
※3 サポーター契約：SkyDrive におけるサポーター契約とは、契約締結企業から部品割引や工数提供という形で支援を受けながら、空の産業革命をともに創造していくプログラム。
※4 全機試験：航空機の開発や運用において、安全性や性能を確認するために行われる試験の総称。機体の強度や耐久性の試験や、操縦性、安定性の試験、過酷な条件下での耐久性試験など、安全基準を満たし実際の運航に耐えうることを証明する重要なプロセス。

＜株式会社 SkyDrive について＞

「100 年に一度のモビリティ革命を牽引する」をミッションに掲げ、「日常の移動に空を活用する」未来の実現を目指しています。2018 年 7 月の設立以来、愛知県豊田市を主拠点にコンパクトな「空飛ぶクルマ」を開発し、静岡県磐田市のスズキグループ工場で製造を開始しています。官民協議会の構成員として制度設計にも関与し、2020 年には日本初となる公開有人飛行試験に成功、2025 年の大阪・関西万博でのデモフライトを経て、2028 年のサービス開始に向けた取り組みを加速させています。

株式会社 SkyDrive Web サイト：https://skydrive.co.jp/

＜株式会社ながれ技術研究所について＞

株式会社ながれ技術研究所は、北海道旭川市を拠点とする流体試験装置・試験コンサルティングメーカーです。2025 年の創業以来、風洞試験装置や回流水槽をはじめ、各種センサー・制御装置、概念実証(PoC)装置の企画・開発・製造・コンサルティングを手がけています。試験装置の企画・設計・製作にとどまらず、試験方法の検討から計測、データ取得・評価まで、ユーザーの研究開発を一貫して支援する技術力を強みとしています。

株式会社ながれ技術研究所 Web サイト：https://nagare-giken.jp/

＜ストラト・ビジョン合同会社について＞

ストラト・ビジョン合同会社は、福岡県北九州市を拠点とするセンサーハードウェアメーカーです。2020 年の創業以来、小型・軽量な超音波式風向風速センサー「ULSA」シリーズの企画・開発・製造・販売を一貫して手がけています。製品は、建築・空調設備の気流計測や風況把握、教育・研究用途での風速計測、ドローン・ロボット開発時の評価などに活用されています。独自の超音波計測技術と組み込み技術を生かし、小型で扱いやすい風向風速計の自社製品開発に取り組んでいます。

ストラト・ビジョン合同会社 Web サイト：https://strvsn.net/company-information

＜株式会社東陽テクニカについて＞

東陽テクニカは、最先端の"はかる"技術のリーディングカンパニーとして、技術革新を推進しています。その事業分野は、脱炭素／エネルギー、先進モビリティ、情報通信、EMC、ソフトウェア開発、防衛、情報セキュリティ、ライフサイエンス、量子ソリューションなど多岐にわたり、クリーンエネルギーや自動運転の開発などトレンド分野への最新計測ソリューションの提供や、独自の計測技術を生かした自社製品開発にも注力しています。新規事業投資や

株式会社 東陽テクニカ www.toyo.co.jp
〒103-8284 東京都中央区八重洲1-1-6 本社（代表）TEL 03-3279-0771
大阪支店 TEL 06-6399-9771 / 名古屋支店 TEL 052-253-6271 / 宇都宮営業所 TEL 028-678-9117

M&A による成長戦略のもと国内外事業を拡大し、安全で環境にやさしい社会づくりと産業界の発展に貢献してまいります。

株式会社東陽テクニカ Web サイト：https://www.toyo.co.jp/

★ 本件に関するお問い合わせ先 ★

株式会社東陽テクニカ 経営企画部 広報・マーケティンググループ
TEL：03-3279-0771(代表) / E-mail：marketing_pr@toyo.co.jp

※本ニュースリリースに記載されている内容は、発表日現在の情報です。製品情報、サービス内容、お問い合わせ先など、予告なく変更する可能性がありますので、あらかじめご了承ください。
※記載されている会社名および製品名などは、各社の商標または登録商標です。

株式会社 東陽テクニカ www.toyo.co.jp
〒103-8284 東京都中央区八重洲1-1-6 本社（代表）TEL 03-3279-0771
大阪支店 TEL 06-6399-9771 / 名古屋支店 TEL 052-253-6271 / 宇都宮営業所 TEL 028-678-9117